

## 委託業務特記仕様書②

### 1. 特記仕様書の適用範囲

本仕様書に記載されていない事項は、一般仕様書による。また、疑義を生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ、これを定めることとする。

### 2. 業務の内容

業務の内容は、下記のとおりとする。

#### (1) 調査区域

下水道事業全体計画区域 A=735ha 区域は別添図のとおり

#### (2) 測 量

なし 必要な場合は、別途協議とする

#### (3) モニタリング（実測調査）

あり 3箇所（60日間）

#### (4) 流出解析モデル

① 解析対象区域：735ha（うち排水区のモデル化 132ha）

② 解析対象項目：流出量

③ 数値データ化する最小管径：600mm程度

④ 数値データの状態：電子化されている（旧都市下水路を除く）

⑤ 内水氾濫解析のモデル化手法：氾濫解析モデルによる解析手法

⑥ キャリブレーション：2降雨・3箇所（水量）

モニタリングによる2降雨・主要な幹線3系統を対象とする

⑦ シミュレーション：2降雨・4ケース（水量）

想定最大規模降雨（レベル2降雨）・既往最大降雨（レベル1'降雨）

現有施設の能力評価を以下のケースにて検討する

- ・外水位の影響あり
- ・外水位の影響なし
- ・喜来ポンプ場の緊急時運転
- ・喜来ポンプ場の台風時運転

### 3. その他特記事項

- ・ 流出解析においては、「令和5年度吉野川市公共下水道内水浸水想定区域調査業務」の成果品を活用すること。
- ・ 排水区のモデル化については、十分に現地調査を行いモデル化すること。